

平成 29 年度学内教育 GP プログラム事業経費計画書（萌芽型）

学 長 殿

申請者（プログラム代表者名）

氏名 学生・キャリア支援センター長
高崎 みどり 印

(部局長等の承認)

私は下記の申請について了承します

職名 理事・副学長
氏名 高崎 みどり 印

事業名称	キャリア支援における新たな学びの仕組み
取組代表者名 担当者名	学生・キャリア支援センター 副センター長 山田 眞二 副学長, 学生・キャリア支援センター センター長 高崎 みどり 学生・キャリア支援センター 准教授 中川 まり 学生・キャリア支援センター 特任講師 川端 由美子 学生・キャリア支援センター アソシエイト・フェロー 服部 典子 学生・キャリア支援課 課長 富山 弘 学生・キャリア支援課 副課長 河野 隆 学生・キャリア支援課 係長 山口 久郎
事業内容	<p>本事業は、平成 28 年度に採択されたプログラムを継続するものであり、中期計画 29 年度計画（案）「キャリア支援に係る体制の整備」【K14】に関連します。事業の目的は、キャリア支援活動において、学生が主体的にピア・サポート・グループを組織化および企業との連携を含むキャリア支援行事の企画・運営することによって、双方向的活動、自律的活動、協働的活動などのコンピテンシーを高めることにあります。</p> <p>事業の背景として、学部 4 年、修士 2 年の就職内定者が、後輩や就職活動中の学生に対して、自主的な試みとして就職活動の情報提供やアドバイスを行う姿が見受けられました。その活動は、仲間を支援する学生にとっても、支援を受ける学生にとっても、生きたリーダーシップとピア・サポートを経験できる有意義な場であったようです。本事業では、こうしたお茶大生らしいホスピタリティとリーダーシップに溢れたサポート活動が、学年を超えても継続できるような仕組みづくりを行います。学内でのピア・サポートは他にもありますが、就職活動に特化した活動はなく、就職のピア・サポートは本学にとって新規性があると考えております。</p> <p>【実施内容】 本事業では、学生・キャリア支援センターの教職員がピア・サポート・グループの組織化・活動をサポートし、学生は主体的に参加してキャリア支援行事を実施します。</p> <p>1. 学生が相互にキャリア支援活動をするためのピア・サポート組織の運営・維持</p>

	<p>(1) 新加入メンバーの募集 (2) ファシリテーションを学ぶ</p> <p>2. 学生主体のキャリア支援行事の開催</p> <p>(1) 企業訪問 (2) OG 懇談会 (3) 内定者懇談会</p> <p>【大学全体への効果】 大学全体への効果は次の通りである。</p> <p>1. 学生間のピア・サポートがキャリア支援にまで広がることで、学生間に自律性、計画実行力、ネットワーク力が波及することが期待できる。</p> <p>(1) コアメンバーとして参加した学生には、学部・学科を越えた学生との交流を通じてコミュニケーション力・社会性を高め、行事の企画・実施によって計画力、実行力などを養うことができる。</p> <p>(2) コアメンバーではないが行事に参加した学生は、先輩との就職活動などの情報交換を通じて学部学科を超えた「お茶大らしさ」やキャリアに対する意識を高め、キャリアおよび就職活動の知識や知恵を得ることができる。その過程でお茶の水女子大学の学生としての誇りと自信をもち、自律的に進路選択に向き合い、行動することが期待できる。</p> <p>2. 学生が企業と連携することによる効果</p> <p>(1) 学生が、企業の女性活躍の実際に触れることができる</p> <p>(2) 女性リーダーの育成を課外活動として実践していることを企業に示すことができ、学外からの価値を高めることができる</p> <p>【支援期間後の見通し】</p> <p>支援期間後は、学生のピア・サポート組織は、一般のサークル活動や学園祭実行委員などと同様に学年間で引き継がれていくようにサポートをする。</p>
積算内訳	<p>【費用合計】 申請金額計 1,000,000 円</p> <p>内訳</p> <p>1. 人件費 (AA 1名) 838,508 円</p> <p>基本給@1,200×15h(5h×3日/週)×4回(1ヶ月)×11カ月=792,000円</p> <p>通勤手当 @4,000×11ヶ月=44,000円</p> <p>労災保険料 3/1,000×(792,000+44,000)=2,508円</p> <p>2. 交通費 20,000円</p> <p>3. 役務 ファシリテーション講師料 40,000円</p> <p>4. 報告書 60,000円</p> <p>5. 物品費 41,492円</p>

平成28年度 学内教育 GP プログラム事業（萌芽型）の
現在の進捗状況と今後の事業計画

取組代表者 作田 正明（申請時 学生・キャリア支援センター副センター長）

事業名称	キャリア教育／キャリア支援における新たな学びの仕組み
現在の進捗状況	<p>＊ 28年度に助成を受けている課題については、事業計画に即して成果を詳細かつ客観的に記載してください。</p> <p>4月～6月 活動計画案作成とコアメンバーの募集 ・学生・キャリア支援センターにおいて実施内容の計画とコアメンバーの募集を行い、3名のコアメンバーを決定した。 （文教育学部4年1名、理学部4年1名、生活科学部4年4名）</p> <p>7月～9月 参加メンバーの募集とコアメンバーによる具体的な活動計画作成、教職員による協力企業への依頼 ・参加メンバーを学内で募集し、11名の学生がメンバーとして参加することになった。参加メンバーには留学生、障がいをもつ学生なども意欲をもって参加している。 ・コアメンバー3名による活動計画として、OG懇談会と内定者懇談会を計画した。 ・教職員2名が、学生主体のキャリア支援行事への趣旨説明とご協力をお願いするために4社の企業訪問を行った。（訪問先企業：国際交流基金、日本郵船、電通、日本政策投資銀行）</p> <p>10月～12月 行事の準備・実施 ・ピア・サポート全体キックオフ(10月4日)実施 ・AA2名が着任し、実施工事の準備をサポートしている。 ・学生がOG懇談会の打ち合わせのための企業訪問を行った。 11月11日（金）日本郵船株式会社 11月15日（火）株式会社日本政策投資銀行 11月16日（水）独立行政法人国際交流基金 11月16日（水）株式会社 電通 ・内定者懇談会を実施 第1回 11月25日（金）実施済 参加学生 12名 第2回 11月29日（火）実施済 参加学生 8名 第3回 12月8日（木）</p>
今後の事業計画	<ul style="list-style-type: none"> ・OG懇談会の実施予定 12月中に3回実施 ・振りかえりミーティング ・報告書の作成 ・来年度への引継ぎ会

※ この様式は適宜広げて（本用紙を含め2枚以内）記入してください。